

『経済学の冒険 ブックレビュー&ガイド100』

塚本恭章著

本体3,600円+税 四六判 650頁 ISBN:978-4-924671-61-4

「経済の歴史は、無数の失敗に満ちた失望の歴史です。その経済を解明する経済学の歴史も、無数の失敗に満ちた失望の歴史です。だが、それは同時に、それらの失敗を創意と創造によって乗り越えようとしてきた知的冒険の歴史でもあります。塚本恭章さんは、その歴史の最良の語り部です。この本によって、新たな知的冒険に旅立つ勇気を与えられる若い読者が一人でも多く現れることを願っています」——岩井克人・東京大学名誉教授

「推薦します——書評は文化だ。アダム・スミスから250年、経済学は資本主義という新しい経済システムの成立とともに産声を上げた。以来「経済学」と一線を画す本来の経済学は、社会が関心をもつ「時代の問題」を直視してきた。ケインズはパンフレットの役割を強調したが、書物の果たす役割は大きい。書評は本と現実の対話を促す活性剤である」

——吉川 洋・東京大学名誉教授



【本書の内容】経済学を学ぶための必読書100冊をブックレビューで紹介。本書で取り上げられる一冊一冊の本が、経済学という学問分野への〈扉〉となる。また、本書そのものが、ひとつの「経済学史」である。古典から新刊書まで、翻訳の名著から日本の経済学の歴史に残る研究書まで——。様々な学派を超えて、今読むべき本を詳細に解説。資本主義経済・新自由主義・現代社会を読み解くための最良の書。

【著者】塚本恭章（つかもと・やすあき）1974年生まれ。1992年岐阜高等学校卒業、1996年慶應義塾大学商学部卒、2008年東京大学大学院経済学研究科修了（経済学博士）。2011年から愛知大学経済学部専任教員（経済学史、社会思想史）。社会経済学専攻。主要著書に『市場社会とは何か——ヴィジョンとデザイン』（共著、上智大学出版、2007年）、『マルクス理論研究』（共著、御茶ノ水書房、2007年）、『市場社会論のケンブリッジ的展開——共有性と多様性』（共著、日本経済評論社、2009年）他。

◆◆事前予約受付中！【8月9日（木）受注締切】◆◆

FAX : 03-5244-5976 もしくは電話 : 03-5244-5975 まで

電子メールでのお問い合わせ、ご発注も受け付けております。info@dokushojin.co.jp

番線印	株式会社読書人受注短冊		ご注文数
	経済学の冒険 ブックレビュー&ガイド100 塚本恭章著 本体 : 3,600円+税 ISBN:978-4-924671-61-4		冊
	電話番号	—	—
	FAX	—	—
	ご担当者様名		

FAX 03-5244-5976 までご予約お待ちしております！